

毎日がんばっている、介護に関わる皆さまへ

認知症ケア・ターミナルケア・夜間ケア・家族支援・人材育成など、認知症の方の介護に携わる方が日ごろ悩んでいることが一挙に解決！幅広く学べる内容充実の研修会です！

第3回

地域密着ケア全国研修会

2013年

日程 7月13日(土)・14日(日)

会場 アルセ / 広島県福山市
(福山駅よりバスで10分)

定員 380名(先着順)
※定員になり次第、締め切らせていただきます

参加費 11,000円(2日間)
7,000円(1日のみ)

※共に資料代を含む

後援 / 福山市
社団法人広島県介護福祉会
社団法人広島県社会福祉会
公益社団法人認知症の人と家族の会広島支部福山地区
全国グループホーム団体連合会

皆さまのご参加
お待ちしております！



今年も開催！

プレセミナー

テーマ 指導・監査に役立つ通達・基準の読み方と、記録の記入・考え方

講師 ありがとうグループ総施設長 妹尾 弘幸氏

日時 7月13日(土) 10:00~12:00

場所 アルセ
※第3回地域密着ケア全国研修会と同じ会場です

参加費 5,000円(資料代を含む)



※本研修は日本認知症ケア学会単位認定講座です(2日間参加の方のみ)
「認知症ケア専門士単位:2単位」(演題発表者はプラス1単位)

7月13日(土)



演題発表募集中！
詳細は別紙をご覧ください

	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場
13:00	分科会1 本人らしく生きることを 最期まで支える ~本人も家族もみんなが満足できる逝き方を支える~	分科会2 認知症ケアにおける 独り立ちまでのスタッフ教育 ~新人から夜勤・独り立ちまで~	分科会3 小規模多機能施設での活動・ 交流の工夫あれこれ ~多世代交流で地域との絆づくり~	分科会4 グループホームの 情報マネジメントの工夫 ~記録の工夫・情報共有の工夫~
14:30	国民健康保険 名田庄診療所 所長 中村 伸一氏	グループホーム福寿荘 総施設長 武田 純子氏	ファミリーケア北方かわせみ庵 所長 岡島 栄一氏	ありがとうグループホーム 管理者 中藤 まゆみ氏
休憩				
15:00	分科会5 認知症ケア！事例から考える！ 困難事例への対応と BPSDが軽減するケアの仕方	分科会6 グループホームでの看取り ~ターミナルケアの質の評価表の紹介とその活用~	分科会7 地域密着施設に必要な 家族支援と信頼関係づくり ~家族対応における困難事例と関わり方のポイント~	分科会8 小規模多機能からの複合型サービス への移行の仕方と運営の工夫 ~開設時の工夫と苦勞・変化すること、変わらないこと~
16:30	(有)せせらぎ 代表取締役 高橋 恵子氏	ありがとう総合訪問センター 看護師 阿部 久美子氏	愛心援助サービス(株)2人3脚 代表取締役 石田 友子氏	ありがとういいね 管理者 尾関 洋二氏
休憩				
16:50	情報交換会① (小規模多機能) 経営者・管理者・リーダー	情報交換会② 現場スタッフ	情報交換会③ (グループホーム) 経営者・管理者・リーダー	情報交換会④ (認知症デイ・宅老所・小規模デイ・その他) 経営者・管理者・リーダー
18:00	交流会 (18:30 ~ 20:00)			

7月14日(日)

	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場
10:00	演題発表① ご利用者の暮らしを支える工夫	演題発表② 地域・家族・職員との連携	演題発表③ ターミナルケアへの取り組み	演題発表④ 地域交流・活動の工夫
12:00	休憩			
13:00	分科会9 認知症ケアインストラクターを目指せ！ 新しい認知症ケア ~現場に役立つアイデア・工夫がいっぱい！~	分科会10 輝け！中堅&現場リーダー！ 認知症ケアでのチーム力・モチベーション を上げる具体的工夫と職場づくり	分科会11 実践事例から学ぶ！ 安心して夜勤ができる工夫 ~夜間ケアの工夫と夜勤者への支援~	分科会12 小規模多機能施設での看取り ~他職種との連携でご利用者・家族の想いを叶える~
15:00	ありがとうグループ総施設長 妹尾 弘幸氏	NPO法人ミニケアホームきみさんち 理事長 林田 俊弘氏	NPO法人なすなコミュニティ 看護学博士 堀内 園子氏	小規模多機能ホームぶどうの家 代表 津田 由起子氏

※プログラムの内容は変更になる場合があります。



7月13日(土) 分科会①～⑧の紹介



分科会 1

本人らしく生きることを最期まで支える

～ 本人も家族もみんなが満足できる逝き方を支える ～



国民健康保険 名田庄診療所
所長 中村 伸一 氏

NHK「プロフェッショナル仕事の流儀」で取り組みを紹介！NHK「ドクター」でドラマ化され大反響！在宅の看取りを支える中村先生の心温まるお話が聞けます！

山あいの小さな診療所で住民約3,000人の医療を医師一人体制で担っている中村医師。「最期は住み慣れた家で逝きたい」。患者の願いを叶えるために心を砕き、「家」の持つパワーに力を借りて、笑顔のある幸せなお別れができるように全力を尽くしています。そんな「家逝き人」とのエピソードを交えながら、今後、高齢者を地域で支え合うために、私たちはどうしたら良いのかなどをお話しいただきます。

講演の内容

- ・家逝き人のエピソード
- ・家で逝くことの意味
- ・地域で支え合う社会に向けて

分科会

2 認知症ケアにおける独り立ちまでのスタッフ教育

～ 新人から夜勤・独り立ちまで ～



グループホーム福寿荘
総合施設長 武田 純子 氏

現在、グループホームを3施設運営している武田氏に、新人職員の知識や技術はもとより、自ら考え、行動できる人材育成の工夫や、安心して夜勤ができ、独り立ちするまでの支援策、プログラムなどの具体策をお話しいただきます。

講演の内容

- ・新人スタッフの最初の2週間の進め方
- ・自分で考え自ら行動するスタッフへ育てる工夫
- ・夜勤独り立ちへ向けてのプログラム
- ・OJTの工夫と実例
- ・地域密着施設スタッフに求められる知識と技術

分科会

3 小規模多機能施設での活動・交流の工夫あれこれ

～ 多世代交流で地域との絆づくり ～



小規模多機能型居宅介護
ファミリーケア北方 かわせみ庵
所長 岡島 栄一 氏

地域連携に役立つ情報満載です！多世代交流の場をつくり、さまざまなイベントを通じて、子どもから高齢者まで広く交流するなど、地域へ出る仕掛けづくりや、ユニークな活動・交流の工夫がたくさん学べます！

講演の内容

- ・地域の理解を高める工夫（地域への溶け込み方）
- ・施設と地域の協働の絆から生まれる相乗効果
- ・地域交流での成果と反省点
- ・多世代交流を実現するための拠点づくり
- ・認知症高齢者が地域へ出掛けるための仕掛けづくりなど

分科会

4 グループホームの情報マネジメントの工夫

～ 記録の工夫・情報共有の工夫 ～



ありがとうグループホーム
管理者 中藤 まゆみ 氏

ありがとうグループホームでは、生活に関する記録書類は誰が見ても分かりやすい内容にまとめ、手間も時間も削減できるように工夫しています。実際の書類の様式から注意点・情報管理・共有の工夫などをお話します。

講演の内容

- ・情報共有の大切さ
- ・情報共有の工夫
- ・情報マネジメントの工夫
- ・グループホームの書類の実際
- ・記録時間削減の工夫 など

分科会

5 認知症ケア！事例から考える！ 困難事例への対応とBPSDが軽減するケアの仕方



(有) せせらぎ
代表取締役 高橋 恵子 氏

スタッフ自身が行動分析を用いた現状を分析し、かかわり方、その後の対応などからケアのあり方を見直すことで、BPSDへの対応の仕方を見つけ出すことができます。行動分析の基本を学び、自分たちのケアを見直しましょう。

講演の内容

- ・認知症の人のBPSD
- ・認知症の人への不適切な対応と環境
- ・介護者の主観的判断の落とし穴
- ・行動分析の考え方の基本
- ・事例で現場のケアを見直そう！ など

分科会

6 グループホームでの看取り

～ ターミナルの質の評価表の紹介とその活用 ～



ありがとう総合訪問センター
看護師 阿部 久美子 氏

ありがとうグループホームは独自に作成した看取りケア評価表を使用して、具体的な目標や本人の希望・会いたい人に会うなどの計画を立て、可能な限り実施しています。最期までその方を支える実際の取り組みについてお話します。

講演の内容

- ・看取りのケアの質の評価表の紹介
- ・看取りケアマニュアル
- ・看取りケアの実際
- ・看取りケアに必要な書類・物品
- ・家族支援 など



ほっと一息

情報交換会!!

毎年大好評!!

同じ立場だからこそ分かり合える！
たくさんの意見が聞けて視野も広がる!!
さらに仲間づくりもできる楽しい交換会です
※6～8人のグループに分かれて話し合います

- テーマ例
- ・困った職員への対応
 - ・ご利用者・ご家族との関係づくり
 - ・自施設の運営の工夫
 - ・困った事例の解決法
 - ・人材育成
 - ・情報共有の工夫 など



交流会

全国に仲間をつくりましょう！他施設の方と仲良くなれ、講師の先生方と直接お話しできるチャンスです！

7/13(土)
18:30～20:00(予定)

全国に大きな輪をつなげていきましょう。



分科会

7 地域密着施設に必要な家族支援と信頼関係づくり ~ 家族対応における困難事例と関わり方のポイント ~



愛心援助サービス(株) 2人3脚
代表取締役 石田 友子 氏

グループホームと小規模多機能施設を運営し、「認知症の人と家族の会 静岡県支部」の世話人も務め、家族支援に力を尽くしている石田氏。家族の想いを引き出す工夫や支援など、具体的事例を基に、どう信頼関係を構築するかについてお話しいたします。

講演の内容

- ・本人・家族の想いを引き出す工夫
- ・家族対応における困難事例と対応の仕方
- ・現場での家族の方との交流の工夫
- ・家族の悩みなどスタッフ間の情報の共有の仕方
- ・介護家族や男性介護者の思いを理解する など

分科会

8 小規模多機能からの複合型サービスへの移行の仕方と運営の工夫 ~ 開設時の工夫と苦勞・変化すること、変わらないこと ~



ありがとうございます
管理者 尾関 洋二 氏

昨年の介護保険制度改正により、新たに創設された複合型サービス。昨年の7月に小規模多機能居宅介護から複合型サービスへと移行した際の移行の仕方、注意点など、事例・実践を中心に運営の工夫についてお話しいたします。

講演の内容

- ・小規模多機能から複合型への移行に際しての注意点
- ・実際に起こった問題とその対応
- ・開設時の工夫と困ったこと
- ・移行して変化したこと・変わらないこと
- ・複合型の運営の実際(収支状況)

7月14日(日) 分科会⑨~⑫の紹介

分科会

9 認知症ケアインストラクターを目指せ! 新しい認知症ケア ~ 現場に役立つアイデア・工夫がいっぱい ~



ありがとうございますグループ
総施設長 妹尾 弘幸 氏

認知症ケアの第一人者の妹尾氏が認知症の新しい考え方、総合的認知症ケアの知識をもとにさまざまな視点を組み合わせたアプローチ法と、すぐに現場で役立つアイデア・工夫を具体的にお伝えします。

講演の内容

- ・認知症の高次脳機能障害(見当識・記憶・注意・認識力)に対するアプローチ、考え方と理解、ケアの工夫
- ・BPSDに対するアプローチ

分科会

10 輝け!中堅&現場リーダー! 認知症ケアでのチーム力・モチベーションを上げる具体的工夫と職場づくり



NPO法人ミニケアホームきみさんち
理事長 林田 俊弘 氏

都内にグループホームを6つ運営している林田氏に、中堅・現場リーダーが中心となるコミュニケーション方法と、人と人が支え合う信頼関係でチーム力を高める具体的工夫と育成法を学びます!

講演の内容

- ・人として人に向き合うために
- ・グループホームでのチームの作り方
- ・専門職としての自覚・問題職員への対応
- ・スタッフのやる気上げる工夫
- ・チーム力を上げる具体的工夫

スタッフ育成に苦慮されている方必見です!

分科会

11 実践事例から学ぶ! 安心して夜勤ができる工夫 ~ 夜間ケアの工夫と夜勤者への支援 ~



NPO法人なずなコミュニティ
看護学博士 堀内 園子 氏

不安や焦燥感で眠れないご利用者へのケア、スタッフのストレス緩和に取り組んでいる実際の事例を学びます!

認知症ケアの研究を日々重ねながら、グループホームとデイサロンを運営している堀内氏。ご利用者がゆっくり眠れる環境づくりに努め、体内時計のサイクルに合わせたケアを大事にしています。アロマ、タッチング、フィジカルアセスメントを用いたストレス緩和ケアや、ケアの具体策と工夫、安心して夜勤ができるスタッフへの支援策をお話しいたします。

講演の内容

- ・夜間ケアのプログラム
- ・夜間緊急時対応の工夫
- ・夜勤スタッフの質の確保とストレスマネジメント
- ・体内時計のサイクルに合わせたケア

分科会

12 小規模多機能施設での看取り ~ 他職種との連携でご利用者・ご家族の想いを叶える ~



小規模多機能ホームぶどうの家
代表 津田 由起子 氏

本人・ご家族の想いを大切に医療と連携しながら「通い、訪問、泊まり」を状況に合わせて活用し、ご家族の揺れ動く心に寄り添いながら支援し、心をこめてその人らしい最期を看取った具体的事例をお話しいたします。

講演の内容

- ・ターミナル時のケアの工夫
- ・小規模多機能施設でのエンゼルケア
- ・家族支援
- ・職員の不安と情報共有
- ・他職種との連携

見どころ紹介

1. 毎回、情報交換会では冷房が利かないほど熱いトークが繰り広げられています!
2. 先駆的な取り組みをされている全国的に有名な著名な講師陣が勢揃い!! どの分科会に参加するか迷うほど、とにかく内容が充実しています!
3. 認知症ケア・安心して夜勤をする工夫など、現場で即実践できる内容です!
4. 複合型サービスの“今”を知ることができます!
5. 今年は特別に、研修会前日に福山市の先進施設の見学会が開催されます!(詳しくは裏面をご覧ください)

特別施設見学会



第3回地域密着ケア全国研修会の前日に特別施設見学会が開催決定!
この機会に全国的に有名な福山市の先進施設を見学しよう!

日時 7月12日(金) 14:00~16:00(予定)

参加費 5,000円

※1施設のみ見学となります

対象

第3回地域密着ケア全国研修会に申し込み、入金された方
※見学希望の方が多数の場合、抽選とさせていただきます
※当選された方は事務局より6月下旬ごろにご連絡させていただきます

見学会申込締切

6/15(土)



地域福祉センター^{にこ}仁伍

(福山市木之庄町)

見学定員15名

地域ケア・連携に苦慮されている方、積極的に取り入れたい方にオススメです

町内の地名をそのままつけた「地域福祉センター仁伍」。施設内に喫茶コーナーや足湯を設置し、地域の方の憩いの場となるよう開放しています。地域との交流ができる行事の企画・運営など地域連携に役立つ情報満載です。



とも 鞆の浦・さくらホーム

(福山市鞆町)

見学定員15名

心に残るハード・ソフト両面の工夫など全国有数の特徴ある施設を見学できるチャンスです!

瀬戸内海に囲まれた小さな港町で江戸時代に建てられた商家を再生させた「鞆の浦・さくらホーム」。地域と施設が互いになくはない存在という関係を構築している地域密着のヒントが得られます。



総合介護施設ありがとう

(福山市春日町)

見学定員15名

NHKや日経ヘルスケアでも取り上げられ、認知症ケアの分野で全国的に有名な「ありがとう」を見学できるチャンスです!

専門的な配慮がなされた設備、美しい庭・畑など豊かな環境とスタッフの取り組みが自慢です。オリジナルのプログラムの工夫やケアの質を高めた方におすすめです!

お申し込み方法

- ① 下記申し込み書に記入の上、FAXしてください。
- ② お申し込みいただいた方には、参加費の振込先のご案内をいたします。
- ③ 入金確認後、6月中旬ごろより参加証・名札などを送付させていただきます。

交流会のご案内

日時 7月13日(土)
18:30~20:00(予定)

会場 アルセ

参加費 4,000円



お弁当について

7月13日(土)・14日(日)の昼食弁当をお申し込みいただけます。**料金: 600円**(お茶付き)
ご希望の場合は申込用紙の欄に○印をご記入ください。
※会場付近は食事施設が少ないので、ご利用をお勧めいたします。

第3回 地域密着ケア全国研修会&特別施設見学会申し込み書

FAX 084-948-0641

ふりがな					TEL					FAX				
申込代表者氏名					携帯電話					メールアドレス				
住所(自宅・勤務先)	〒													
施設名					役職					振込み名義人	(受講料の振込み名義人が参加者名と異なる場合はご記入ください)			
No.	(フリガナ)参加者名	2日間 11,000円	7/13(土)のみ 7,000円	7/14(日)のみ 7,000円	プレセミナー 7/13(土) 5,000円	交流会 7/13(土) 4,000円	昼食弁当(お茶付き) 7/13(土) 600円	昼食弁当(お茶付き) 7/14(日) 600円	特別見学会をご希望の方は希望施設名を1施設のみご記入ください 7/12(金) 5,000円(当日支払)					
例	フヤマ タロウ 福山 太郎	○			○	○	○	○						
1														
2														
3														

アンケートにご協力ください

分科会は希望の会場へ自由に入退場できますが、事務局で各分科会の参加人数を把握するため、どの分科会に参加される予定か右記に○をお付けください。

※複数名で参加の場合は()内に人数をご記入ください

7月13日(土) 13:00~14:30

分科会1	分科会2	分科会3	分科会4
()	()	()	()

7月13日(土) 15:00~16:30

分科会5	分科会6	分科会7	分科会8
()	()	()	()

7月14日(日) 13:00~15:00

分科会9	分科会10	分科会11	分科会12
()	()	()	()

7月13日(土) 16:50~18:00

情報交換会①	情報交換会②
()	()
情報交換会③	情報交換会④
()	()

※①③④ご記入の方は経営者・管理者・リーダーの明記をお願いします

ご協力いただき、ありがとうございました!
当日はスタッフ一同皆さまのお越しを心よりお待ちしております。



※上記個人情報、当研究会の管理・運営に関してのみ使用します。参加費の納付をもって正式申し込みとなります。なお、参加費の返金はいたしません。

お問い合わせ

〒721-0902

広島県福山市春日町浦上1205(株)QOLサービス内

日本通所ケア研究会事務局

TEL **084-971-6686**

研究会ホームページ

<http://www.tsuusho.com/>

メール info@tsuusho.com

FAX **084-948-0641**

演題発表者大募集!!

日々のさまざまな工夫・取り組み・研究・事例など幅広く募集しております!
失敗例、現在困っているケースなどもOKです!

日時 2013年 7月 14日(日) 10:00~12:00

会場 アルセ/広島県福山市(福山駅よりバスで10分)

発表 パワーポイントによる一般演題発表

発表時間 25分(発表20分+質疑応答5分)

応募資格 第3回地域密着ケア全国研修会に参加する方

申し込み方法 下記申し込み書に記入の上、FAXしてください。
詳細を後日連絡させていただきます。
※応募多数の場合は先着順とさせていただきます。

初めの方もお気軽にお申し込みください!
お待ちしております!



演題発表までの流れ

5/25(土) 発表申し込み締め切り



6/15(土) 抄録原稿提出締め切り



6/29(土) 発表データ提出締め切り



7/14(日) 演題発表

募集テーマ (①~③の例は昨年実際に発表されたものを抜粋しています)

① ご利用者の暮らしを支える工夫

- 例) ・ 独居生活をどこまで支えることができるか
～ひきこもり生活へのアプローチ～
- ・ Tさんの支援から広がる地域包括ケア!
- ・ 生きる力を奪わないケア
- ・ あきらめた人生～自分を取り戻すために～
- ・ 夜も外出～普通の生活・当たり前前の生活を目指して～
- ・ チームケアでその人らしさを考える

② 地域・家族・職員との連携

- 例) ・ 大切な想いを変えない連携づくり
- ・ おはよう!また明日ね!新しいホームづくり
- ・ 生活拠点の地域の中で私たちのできること
- ・ Aさんの生活支援から地域の課題解決に向けて
- ・ ゆるキャラが取り持った地域とのご縁
- ・ 運営推進会議から繋がった地域交流

③ ターミナルケアへの取り組み

- 例) ・ みんなで取り組んだ事業所での看取り
- ・ 迎える最期は“人生史から”
- ・ グループホームでのターミナルの可能性について
- ・ 最期まで本人の思いに寄り添うケアを目指して
- ・ 「バンザイ」三唱で生き抜く人々を支え合い隊
- ・ 看取りケアについて～グループホームでの看取りを経験して～

④ 地域交流・活動の工夫

- 例) ・ 地域密着への取り組み
- ・ 受け継がれていく伝統行事での交流
- ・ 地域の清掃を通じた交流の工夫
- ・ 地域の一員として私たちにできること
- ・ お祭りを共に運営することで絆が深まる
- ・ 運営推進会議を通じて地域との関係づくりの強化
- ・ 世代を超えた交流
- ・ 商店街から地域へ繋がる



第3回 地域密着ケア全国研修会 演題発表申し込み書 FAX 084-948-0641

ふりがな	TEL	FAX
氏名	携帯電話	
	メールアドレス	
住所 (自宅勤務先)	〒	施設名
希望するテーマに ○をつけてください	①ご利用者の暮らしを支える工夫 ②地域・家族・職員との連携	③ターミナルケアへの取り組み ④地域交流・活動の工夫
発表テーマ		

※上記個人情報、当研究会の管理・運営に関してのみ使用します。



お問合せ

〒721-0902
広島県福山市春日町浦上1205(株)QOLサービス内

日本通所ケア研究会事務局

TEL 084-971-6686

研究会ホームページ <http://www.tsuusho.com/>

メール info@tsuusho.com

FAX 084-948-0641